



令和元年 12月 11日

報道関係各位

令和初！ 市内助産師が東京都として 21年ぶりの快挙！

第41回母子保健奨励賞受賞者が市長を表敬訪問します

市内の森田助産院で開業している今村理恵子さんが、第41回「母子保健奨励賞」を11月27日に受賞しました。母子保健奨励賞は、地域に密着した母子保健活動を献身的に行い、今後も活躍が期待できる方を顕彰するものです。

同賞の受賞を受け、12月16日（月）に福生市長へ受賞報告をします。

■母子保健奨励賞について

母子保健奨励賞は、昭和54年の国際児童年を記念し創設され、今年で第41回となります。母子保健分野の活動を奨励することにより、母子保健の一層の発展向上に寄与するものです。東京都からの受賞者は、平成10年以来、21年ぶりで4人目となります。



■受賞者の今村理恵子氏は、4代目助産師

十代の妊娠や高齢初産、産後うつやワンオペ育児など、子育て環境は、昔とは激変しています。今村さんは、市内で昭和27年開業の森田助産院の4代目で副院長として助産師活動をしています。生まれた後に「赤ちゃんに触れたことがない」「抱っこするのが怖い」。少子化で周囲に子育て経験者がいないので聞くに聞けない。ネット情報は氾濫しているが、自分に当てはまるのかわからない。そうした不安の一つひとつに対して、出産・育児の支援・応援をしています。助産院での母親同士の交流や仲間づくり、訪問による母乳相談などで東奔西走しています。

福生市では、長らく、乳幼児健診、新生児訪問、両親学級講師として、新規に今年度から産後ケア事業（訪問、デイサービス、宿泊）を実施していただいています。また、東京都助産師会で母乳相談ができる都内助産所を紹介する「とうきょう助産師MAP」の発行や、西多摩地域の病院、行政、助産所等の勉強会「助助っぽ連携会」の開催などの多彩な活動が評価されたことと思います。今後、ますますの活躍が期待されます。

受賞報告について

【日時】12月16日（月）午後1時30分～

【場所】福生市役所第一棟4階 市長応接室

【問合せ】健康課保健指導係 Tel042-552-0061（保健センター）